



# 春よ、来い!

先週の金曜日、2月4日は立春でした。暦の上では「春」ですが、まだまだ寒い日が続いています。2月は、昔の呼び方では「如月（きさらぎ）」といいますが、言葉の由来は諸説ありますが、最も有力なのは、この時期はまだとても寒いので、「衣類を更に重ねて着る」ことから「衣更着」となり、それが転じて「如月」となったというものだそうです。受験生にとっては、合格を意味する「春」が待ち遠しいですね。その一方、卒業という「別れ」も待っています。複雑な思いがする季節かもしれません。

でも、春は、希望に満ちた季節です。それは、新しい生活が始まる季節だからです。新しい学校、新しい学級、新しい仲間……。そんな新しい環境の中での生活が始まります。不安もあるかもしれませんが、新しい自分に期待を込めて、勇気を出して、一步を踏み出しましょう。

その春が来るまでもう少し、今を頑張りましょう。来週には、3年生は最後の「第2回総合診断」、1・2年生は、年1回の「学習の診断」があります。さらに、月末には、1・2年生は、学年末テストがあります。外出自粛の時ですから、これを好機ととらえて、家庭学習に全力で取り組んでください。

春に花を咲かせられるように、今、しっかりと力を蓄えてください。そして、皆さん一人一人にとって、よりよい春が来ますように、願っています。



(無料イラスト「イラストAC」より)

## コロナ対策の徹底

皆さんご承知のとおり、香川県は、まん延防止等重点措置が県下全域を対象として適用されています。これまでは、2月13日までとされていましたが、浜田知事が延長を国に要請したことや、国も延長に向けて調整しているという報道から、延長されることが予想されます。これに伴う学校での対応については、指示がありしだいお知らせします。各ご家庭では、マスクの着用、手洗いや手指消毒、換気などの基本的な感染防止対策を徹底していただくとともに、不要不急の外出・混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出を自粛するなど、県知事から県民に向けて協力要請が出されている内容についてもご注意ください。詳しくは、香川県ホームページ (<https://www.pref.kagawa.lg.jp/>) でご確認ください。

(URL中の1はエルです。)

## <三中生のちょっといい話>

○ 8日(火)に、公立高校自己推薦選抜の合格発表がありました。合格した皆さん、おめでとうございます。これまでに進路先が決定している人を含め、私が話した3つのこと(家族や先生、友だちなどまわりの人への感謝や思いやりの気持ちを言葉や態度で示すこと、ここからがスタートであること、より一層気を引き締めて生活すること)を忘れないでください。

これから公立高校の一般入試に挑む人は、残りの時間を大切に、ラストスパートを頑張りましょう。私たちも、全力でサポートします。

○ 先日の四国新聞にも掲載されましたが、3年生の小西由梨花さんが、観音寺市の教育奨励賞を受賞しました。おめでとうございます。